

市政記者各位



福岡アジア文化賞 大賞受賞者による市民フォーラム

行定勲監督が特別ゲストで出演決定！！

アジアの学術研究や芸術・文化に顕著な業績をあげた方を顕彰する福岡アジア文化賞。今年の大賞の市民フォーラムに、受賞者・賈樟柯（ジャ・ジャンクー）氏と市山尚三氏（映画プロデューサー）に加え、行定勲氏（映画監督）の出演が決まりました。

市民フォーラム「賈樟柯の映画の原点：中国の“いま”を撮る」

- ◇と き 平成30年9月19日（水）18:30～21:30
- ◇ところ ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13
- ◇定 員 375人（申し込み先着順で受け付けます。）
- ◇参加料 無料 ※申込方法は裏面をご覧ください。



第1部 映画上映『山河ノスタルジア』

大きな変貌をとげる中国の故郷に一人残る母と、幼くして父に引き取られ、遠く異国で暮らす息子との親子の愛を、監督自身の思い、経験を重ねながら作られた作品。

第2部 パネルディスカッション

上映に続き、賈監督を囲み、学生時代から携わってきた映画づくりの原点から、これまでの作品に込めた思いまで、幅広く“賈樟柯の世界”を語り合います。

パネリスト

賈樟柯（ジャ・ジャンクー）氏（映画監督）
行定勲氏（映画監督）
市山尚三氏（映画プロデューサー）

モデレーター

石坂健治氏（福岡アジア文化賞芸術・文化賞選考委員会委員長、日本映画大学教授）

賈樟柯（ジャ・ジャンクー）氏

- ◆21世紀の中国を代表する映画監督
- ◆故郷の山西省をはじめとする地方の都市を舞台に、急激な経済発展をとげる中国社会の歪みの中で、苦悩しながらもただたかに生きる人々、特に若者たちの抱える閉塞感や希望を描いた作品が特徴。

行定勲氏

- ◆熊本県出身の映画監督
- ◆『世界の中心で、愛をさけぶ』『北の零年』『リバーズ・エッジ』等、数多くの代表作がある。
- ◆最近では、舞台演出も手掛けるなど、幅広く活動している。



市山尚三氏

- ◆山口県出身の映画プロデューサー
- ◆『山河ノスタルジア』『プラットホーム』『青の稲妻』等、多くのジャ・ジャンクー監督作品のプロデューサーをつとめる。





福岡アジア文化賞 各イベントの申し込みも受付中です！！

「授賞式」と「市民フォーラム」の参加者を募集中です。
福岡アジア文化賞を“実感”する絶好の機会です。
参加費は無料。事前申し込みが必要です。

◆授賞式

2018年9月20日（木）18:30～20:00
アクロス福岡 1階 福岡シンフォニーホール

◆他の受賞者の市民フォーラム

市民のみなさまに、受賞者による基調講演やパフォーマンス、パネリストとの対話などによって、受賞者の研究や業績、活動をわかりやすく解説します。

◎学術研究賞受賞者 末廣 昭氏

「私のアジア経済論40年：キャッチアップ型工業化論からデジタル経済論へ」
9月22日（土）11:00～13:00／福岡市科学館 6階 サイエンスホール



◎芸術・文化賞受賞者 ティージャン・バーイー氏

「パンダワーニーの世界：インド古代叙事詩の歌語り」
9月22日（土）16:00～18:00／福岡市科学館 6階 サイエンスホール



* 授賞式、市民フォーラムの詳細についてはこちら↓をご覧ください。
福岡アジア文化賞イベントページURL：<http://fukuoka-prize.org/event/>

【申込方法】

ウェブ申込フォーム、電話、ファックスでお申し込みください。

Web：<http://fukuoka-prize.org/contact/apply>

Tel：0120-716-710（平日10時～18時） Fax：092-735-4130

締切 平成30年9月10日（月） *定員に達し次第、締め切ります。

◆賈監督作品『プラットホーム』『青の稲妻』を上映します。

9月1日（土）・2日（日） @福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

事前申込不要。入場料200円。

上映時間等詳しくは、福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ（TEL:092-852-0600）までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

福岡市総務企画局国際部アジア連携課（福岡アジア文化賞委員会事務局）

担当：正田，村上 Tel：092-711-4930 Fax：092-735-4130